



令和8年度、本校の進路指導キャッチフレーズは変わらず、

「めざそう！なりたい自分」

です。児童生徒一人一人の豊かな自立と社会参加、自己実現を目指し、本人を中心に置きながら、学校・家庭・地域で連携して取り組んでいきましょう！

～保護者の皆様へ～

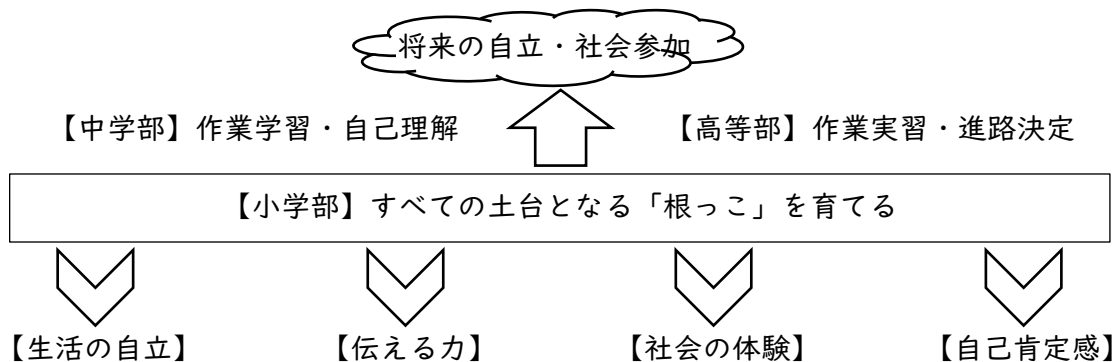
早い時期からの施設見学や研修会などへの参加をおすすめします。

- ・ 学年や学級、保護者同士、御家族での事業所見学
- ・ PTA主催の施設見学や研修会などに積極的に参加
- ・ 地域の中の福祉イベントや事業所単位の見学会、研修会、体験会などの活用

情報収集をし、児童生徒一人一人の将来の生活を考えた具体的な取組を知ることから始めましょう。小学部1年生だからまだ早い、ということはありません。遠慮せずに一緒に子供たちのこれからを考えていきましょう。「どこに見学に行ったら良いか分からない」「どの研修会に参加したら良いのか分からない」など悩むときは担任や各学部進路係に御相談ください。

～小学部の進路指導について～

小学部の保護者の方々から「進路」のことについて「よく分からない」「まだまだ先のこと」「まだイメージできない」というお話を聞きます。進路というものを高等部や卒業後のことと捉えてしまうからかもしれません。小学部における進路指導とは、将来、子供が一人の大人として、「社会の中で自分らしく、幸せに生きていくための土台（根っこ）を育てること」を指します。日々の学習や生活のすべてが、将来の社会生活（進路）につながっているのです。そこで、今回は、小学部で行う日々の土台づくりの具体的な例を挙げてみます。（小学部担当 迫田）



1. 生活の自立（毎日を元気に過ごす力）

- ・ 取組：着替え、手洗い、食事、排せつなど、身の回りのことを自分で行う。
- ・ 将来へのつながり：毎日決まった時間に起き、身支度をして、職場や福祉施設へ安定して通い続けるための生活リズムや体力の基礎になります。

2. 伝える力（コミュニケーションと SOS）

- ・ 取組：言葉、身振り、絵カード、タブレット端末などを使い「これがしたい」「いやだ」を相手に伝える。
- ・ 将来へのつながり：大人になったとき、職場で「体調が悪い」「手伝って欲しい」と周囲に助けを求められる力（SOSの発信）につながります。

3. 社会の体験（活動の幅を広げる力）

- ・ 取組：買い物体験学習、公園の利用、地域の小学校との交流及び共同学習。
- ・ 将来へのつながり：社会のルールやマナーを肌で感じ、将来、自分が安心して活動できる世界（地域社会）を広げます。

4. 自己肯定感（「できた！」の自信）

- ・ 取組：係活動やお手伝いを最後までやり遂げる。得意なこと（パズル、音楽、運動など）をたくさん褒められる。
- ・ 将来へのつながり：「自分はここにいていいんだ」「やればできる」という自信が、将来働いたり活動したりする意欲の原動力になります。

中学部

「なりたい自分」になるために

- **お掃除教室** 働く上での態度や、清潔で整理整頓された環境を保つことの大切さについて学習する機会として「お掃除教室」に取り組んでいます。1・2年生は、高等部進路指導主任や高等部生徒を講師に招き、机上清掃や自在ほうきの扱い方、清掃に関する基本的な技術等を指導していただきました。3年生は、外部講師を招き、ダスタークロスの使い方を中心に、清掃全般に関する体験活動を取り入れた学習を行いました。「なりたい自分」になるために、また一歩前進できたのではないのでしょうか。
- **作業学習・前期校内実習** 「働く力」を付ける学習として作業学習に取り組んでいます。学習の始めには、必ず作業学習の四つの目標「挨拶・返事・報告をしよう」「時間いっぱい頑張ろう」「みんなで協力しよう」「安全に気を付けよう」を全員で読み上げ、意識して作業するようにしています。また、6月には5日間の「前期校内実習」があり、続けて働くことの大変さ等を、体験を通して学習します。今後も継続して作業学習に取り組み、後期校内実習や販売会へとつなげ、「働く力」を付けていきたいと思っています。



(中学部 宮ノ前)

高等部

6月15日(月)から26日(金)までの10日間、高等部では前期産業現場等における実習がありました。2、3年生は企業や障害福祉サービス事業所で、1年生は学校内での実習に取り組みました。訪問学級の生徒もスクーリングで校内実習に参加し、ペン立て作りをしました。今回の実習で学んだことを今後の学校生活や学習でも大切にして過ごしてほしいと思います。

校内実習 (1年生、訪問学級)

- 1班：縫製制作（ティッシュボックスカバー作り）
- 2班：木工制作（コースター作り）
- 3班：制作品（紙すき・はがき作り）、余暇活動（レクリエーション）



校内実習で作った製品は、前期の実習先に配られます。

校外実習 (2、3年生)

就労移行支援、就労継続支援A型・B型、生活介護、自立訓練、共同生活援助（グループホーム）などで頑張りました。公共交通機関を利用して通勤した生徒もいます。



(高等部 亀澤)